

五郎沼通信



第26号 令和元年11月発行

この通信は、五郎沼の桜や周辺環境を守りながら、五郎沼の活用方法や今後のあり方を地域の皆さんと考えるために発行します。

(発行部数:200部)

発行者：「五郎沼の桜を守る会」

事務局 瀬川峰雄

紫波町南日詰字小路口70-1

電話：019-672-2656

FAX：019-601-2686

携帯：090-2270-6771

m-mail：segawa@mineo.jp

Pcmail：info@shiwakankyo.com

五郎沼の環境の整備しましたの

11月9日(土)に、例年の秋に行っている五郎沼の周辺環境整備として、まだ残っていた、雑木及び桜枝払いの焼却と、古代ハス池周辺の松の剪定を行いました。枯れ枝の焼却前には、消防署に連絡をし、運ばれた枝は軽トラで何台分にもなりまし。完全焼却確認ができる最終持込を11時ころとして、その後は残り火確認、そして完全焼却をして、消防署に終了連絡ができたのは、夕方6時ころでした。



剪定されたハス池の松



大変多かった枯れ枝

～今回の編集にするにあたり試行錯誤してしまい、大変遅れてしまったことに対しお詫び申し上げます。～

今回の特集は、この通信初版(平成25年)よりさらに10年以上前からの「古代ハス」資料をまとめてみましたので、ご案内いたします。【事務局】

古代蓮の里帰り経緯とまつり(花見会)軌跡

中尊寺蓮の800年後の開花

平泉・中尊寺には藤原清衡、基衡、秀衡の三人の遺体と、泰衡の首のミイラを、昭和25年の学術調査で確認されました。そして、泰衡の首桶の中から蓮の種子が見つかり、調査団の関東学院大学・故大賀一郎博士が研究用に持ち帰り保存していました。それを教え子の恵泉女学園短大の長島時子教授が、バイオテクノロジーで平成



葉の表面の真ん中側がつるつる、周りがざらざらなのが、古代(中尊寺)蓮の一番の特徴です。

平成23年7月23日古代蓮まつりに参加して頂いた長島教授

6年発芽、平成10年7月29日開花と5年がかりで栽培にこぎつけました。それが平成11年中尊寺に還り、初めて開花しました。

里帰りした五郎沼古代ハス

平成12年9月の五郎沼薬師神社例大祭に、出席頂いた中尊寺の千田孝信貫首さんに直接、中尊寺蓮の株分けをお願いした際に、『文治5年(1189年)源頼朝は24万8千騎の兵を引き連れて、陣が岡峰神社に陣を敷いていましたが、そこへ泰衡の首が届けられました。泰衡の首は長くさらし首に

されていましたが、後でひそかに祖父母たちの眠る中尊寺・金色堂に安置されました。その時、その首桶の中に、泰衡と親戚関係にある樋爪氏の五郎沼に咲いていた蓮の花を、五郎沼ゆかりの婦人の手でたむけられた蓮が種子となり、800年経ってよみがえったものです』とのお話まで頂きました。

平成14年5月20日、紫波町消防団長でもある藤原恒久氏中心に、中尊寺へ中尊寺蓮の株分けのお願いに行ったところ、寺管財部執事・北嶺澄照氏から蓮の株分けに対する快い返事を頂きました。

5月25日午前8時から蓮の株の設置場所を整備し、5月28日中尊寺へ蓮の株を引き取りに行き、五郎沼に里帰りしました。

五郎沼古代ハス花見の開催

6月15日古代蓮の郷里帰りを祝う会開催し、8月6日蓮1輪が開花し、もう1輪がほころび取材が殺到しました。また、8月12日、中尊寺の北嶺澄照氏らを囲み第1回目の花見をしました。



平成14年8月6日撮影

中尊寺・寺報「関山」(第9号)より

本年5月、中尊寺とご縁のある2箇所の中尊寺ハスが株分けされた。

北上市和賀町の多聞院伊沢家住宅(重文)前池に株分けしたのは5月10日。付近には奥州藤原氏の文化を担ったと伝承される古道「秀衡街道」がある。公民館と自治会の方々が「秀衡街道」を顕彰する活動の一環として希望されたのに応えてのことだった。

紫波町の五郎沼薬師神社への株分けは5月28日。紫波町日詰は奥州藤原氏の一族比爪氏の館跡があり、比爪氏ゆかりの五郎沼がある。また、以前から五郎沼薬師神社の祭礼には参席者が寺から出向く等の交流があり、株分け要望に応じてのことであった。◎株分け直後の多聞院伊沢家住宅前池の状況。

中尊寺ハスは順調に生長を続けたが、7月10日の台風6号の強風で立葉が傷んだため花はつかなかった。来年の開花に大きな期待が寄せられている。……



多聞院伊沢家住宅前池の傷ついた立葉

この記事からお分りの通り、中尊寺ハスの株分け第2号だった五郎沼古代ハスですが、里帰り土壌であったためか、株分け開花は第1号でした。

五郎沼古代ハスまつり（花見会）の軌跡

開催日 年月日	西暦	会場	イベント	参加者			
				中尊寺 (講話)	主な参加者	総数	
平成 14.6.15	2002	ナックス ホール	 南日詰大神楽	北嶺澄照	高橋助役、工藤議長、 川村教育長	86	
平成 15.7.26	2003	薬師神社 社務所	 絵画 コーナー	(なし)	高橋助役、工藤議長	25	
平成 16.7.31	2004	薬師神社 社務所	 民謡 (佐藤氏)	(なし)	高橋助役、工藤議長	27	
平成 17.7.31	2005	五郎沼 駐車場	中尊寺講話	 久慈氏 (しゃべーる)	北嶺澄照	高橋助役、工藤議長、 川村教育長	55
平成 18.8.6	2006	五郎沼 駐車場	中尊寺講話	 鷹背氏 (司会) と浜野氏家族	北嶺澄照	藤原県議、藤原町長、 工藤議長、武田副議長	90
平成 19.7.28	2007	五郎沼 駐車場	中尊寺講話、 絵画コーナー	 山田眞首 樋爪氏 佐々木秀圓氏	佐々木秀圓	熊谷県議、高橋平泉町 長、藤原町長、武田議 長	83
平成 20.7.26	2008	五郎沼 駐車場	中尊寺講話、 南日詰大神楽、 しゃべーる、 絵画コーナー	 紫波吟詠会	佐々木秀圓	高橋平泉町長、佐藤平 泉副議長、藤原町長、 川村教育長、武田議長、 小田島副議長	110
平成 21.7.25	2009	五郎沼 駐車場	中尊寺講話、 紫波吟詠会、 南日詰大神楽、 民謡、 絵画コーナー	 達谷窟毘沙門神楽	山田俊和 (貫首) 佐々木秀圓	浜野正美氏家族4名、樋 爪久美子氏、熊谷県議、 高橋平泉町長、青木平 泉議長、佐藤平泉副議 長 高橋副町長	120
平成 22.7.24	2010	五郎沼 駐車場	中尊寺講話、 宇部真澄・野村 晋氏、 紫波詩吟会、達 谷窟毘沙門神楽、 南日詰大神楽、 平沢鹿踊、 絵画コーナー	 平沢鹿踊	菅原光中	熊谷県議、佐藤平泉副 議長、 藤原町長、高橋副町長	133
平成 23.7.23	2011	五郎沼 駐車場 箱清水 公民館	中尊寺講話、 佐比内保育園金 山太鼓、 紫波詩吟会、 南日詰大神楽 長島時子氏、 絵画コーナー	 佐比内保育園金山太鼓	菅原光中	長島時子氏、熊谷県議、 菅原平泉町長、 青木平泉議長、藤原町 長、高橋副町長	133
平成 24.7.28	2012	五郎沼 駐車場 箱清水 公民館	中尊寺講話、 佐々木忠夫氏、 佐比内金山太鼓、 南日詰大神楽、 絵画コーナー	 佐々木忠夫氏	佐々木秀圓	熊谷県議、菅原平泉町 長、佐藤平泉副議長、 藤原町長、武田議長、 川村教育長	87
平成 25.7.27	2013	五郎沼 駐車場 箱清水 公民館	中尊寺講話、 鷹背利夫氏、 南日詰大神楽、 絵画コーナー	 佐比内金山太鼓	佐々木秀圓	高橋県議、滝山平泉副 町長、佐藤平泉副議長、 侘美教育長	71
平成 26.7.26	2014	五郎沼 駐車場 箱清水 公民館	中尊寺講話、 鷹背利夫氏、 南日詰大神楽、 絵画コーナー		佐々木秀圓	高橋県議、佐藤平泉副 議長、 侘美教育長、武田議長	80